

園長だより

2024年5月31日

園長 澄川忠男

◆給食参観日と試食会

本日（31日）、何年振りかの給食参観日と試食会を行いました。たくさんの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。お子様の様子は、ご自宅と同じでしたか？「よそ行き」でしたか？

私たちが見る限りは、「よそ行き」だった子が多かったと思います。「よそ行き」ができるということは、その力があるということです。ご家族の方に見てもらい、みんなの中で「すてきな自分」を見てほしいという思いからだと思います。集団で生活する力でもあるかもしれませんね。

「よそ行き」ができるのも、大人になっていく一つの力だと思います。それができることは素晴らしいことです。この先、大人になる過程で、時と場に応じた言動ができるようになる第一歩かもしれません。考えてみたら、私たち大人も家から出たら「よそ行き」をしていますよね。



さて、小学校では、1年生から自分たちで給食室（配膳室）から教室まで運んで、教室で一人ずつに配膳します。食べた後は、自分で使った食器などを返して、クラス全体の食器や食缶などを給食室（配膳室）に返しに行きます。また、小学校によってやり方は違うでしょうが、最初のうちは6年生が1年生の教室に来て、手伝ったり教えたりしてくれます。

さくら組さんでは、少しずつですが、小学校での生活を意識して園の生活を組んでいます。給食の準備や片付けもその一つです。加えて、食事のマナーなども身につけてほしいので、つぼみ組から続けて指導するとともに、ご家庭とも協力しながら一緒に進めていきたいと考えています。

試食会では、本園の野原栄養士がお話をさせていただきました。話す内容を何度も何度も考え直して、少しでもわかりやすいお話をしようと努力していました。聞いていただきありがとうございます。本人は、人前で話すのはとても緊張するので、ドキドキしていたようです。

園では、安心・安全な給食を提供するのはもちろんですが、食を通して様々な経験（味わう経験、食に出会う経験、食べるものを育てる経験、収穫する経験・・・）ができるようにもしていきたいと考えています。

◆学校関係者評価委員会を行いました

28日（火）に学校関係者評価委員会を実施しました。この委員会は、園の経営について、外部の方に評価や意見を伺うための組織です。外部のメンバーは3人で、本園のPTA会長の木下様、元中学校校長の原様、元幼稚園長の大井様です。今回は、雨のために午前中の玉ねぎの収穫はできなかったのですが、各クラスを時間をかけて回っていただき、子どもたちの様子や教職員の様子を見ていただきました。「子どもたちの明るく元気な声に癒されました。」「先生方の声掛けや笑顔も素敵でした。」という意見をいただきました。これからもいろいろな行事にお越しいただこうと思います。